

鴻南

第140号
令和8年3月6日

ご卒業おめでとうございます



山口市合同音楽会 11月11日(火)



校長 濱崎美幸

いつまでも
「好きです！鴻南」の
気持ちを忘れずに

三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また、入学以来今日まで卒業されるお子様を支え、励ましてこられた保護者、ご家族の方々にも心からお祝い申し上げますとともに、本校の教育活動ならびにPTA活動に対するこれまでのご支援、ご協力に対し深く感謝申し上げます。

さて、例年、この広報紙の卒業号で、母校を巣立つ皆さんへのはなむけの文章を依頼されるのですが、伝えたいことが多すぎて、いつも何を書こうか悩んでしまいます。今年もそうして悩んでいたとき、ふと、自分の子どもの頃のことを思い出しました。

私は皆さんと同じく鴻南校区で小・中学校時代を過ごしました。当時、自宅の近所に「芳流文庫」という私設図書があり、私と仲の良いおじいさんと呼んでいた一人暮らしのお年寄りが、自宅の離れを改造して子ども向けの本を無料で貸し出し、子ども達が集めて読む会を開かれ、当時長城小の坂田先生という年配の男性の先生と、お名前が覚えていませんが大歳小の女性の先生がお世話してくださっていました。私はこの図書が大好きで、小学校の頃が暮れるまで本を読むことがよくありました。

子どもだった私は、井上のおじいさんがどんな人なのかよく知りませんでした。何年かして井上のおじいさんが亡くなられて葬儀に参列したとき、井上芳佐（いのうえよしすけ）さんとい

うお名前や、かつて旧日本帝国陸軍の軍人であったことなどを初めて知りました。しかし、そんな厳しい経歴からは想像できないくらい、本当に子ども好きで優しいおじいさんでした。そして、私を本好きにしてくれたのも、中学校の国語教員の道を選ぶことになったのも、井上のおじいさんと芳流文庫のおかげだと思っています。

もちろん今では「芳流文庫」はなくなっていますが、現在の鴻南中学校では、地域や保護者など多くの方々が学校の教育活動に関わってくださっています。ですから、鴻南校区で育った皆さんには地域の方々や鴻南地区の人たちや環境によっても育まれた影響を受けたりしたものがきっとあると思います。そして、それははたっくさんの人たちの温かい心が、皆さんの人生の糧となり、楽しいときも辛いときも将来の皆さんを支えていくのだと思います。皆さんが地域や母校に関わる人たちの温かい心とつながり、これからの人生を歩んでください。

鴻南地区と鴻南中学校のふるさとです。いつまでも「好きです！鴻南」の気持ちを忘れずにいてくれることを願っています。



PTA広報紙 紙発行終了のお知らせ

これまで紙媒体で発行してまいりましたPTA広報紙につきまして、今年度をもって紙媒体での発行を終了することとなりました。

近年、PTA役員や教職員の業務負担軽減が求められていること、また会報内容が学校からの配付物や学校だよりと重複するケースが増えていることを踏まえ、見直しを行った結果です。今後は、学校ホームページ上にてPTA活動の報告やお知らせを掲載し、必要な情報を分かりやすくお伝えしてまいります。ご理解とご協力をお願いいたします。

PTA会長挨拶



金子 賢二

一年を締めくくる今、保護者や地域の皆さま、支えてくださったすべての方々に感謝申し上げます。

おかげさまで本年度のPTA活動を無事に遂行することができ、子ども達がより良い学校生活を送れたのは皆さまのご協力のおかげです。また先生方の平素からの熱心なご指導にも感謝を申し上げます。

4月からまた新しい年度が始まりますが、希望に満ちたスタートになることを心より願っております。

PTA 役員メンバーに聞いてみました。 教えて!

PTAに入って良かったこと

- ◇学校にいつも自分の仲間がいる感覚になれる!
- ◇特等席で体育祭観覧!!
- ◇和気あいあいと執行部メンバーや先生と話せる!
- ◇子ども達と一緒に青春を感じられる
- ◇いつもと違うちょっとユルイ先生方の姿を見れることも
- ◇行事を見守るうちに、全員のおやじになった感覚になる
- ◇我が子はもちろん、子ども達に対しての関心が強くなった
- ◇子どもとの共通の話題が増えた!
- ◇生徒・先生・保護者の皆さんとの交流は、とても楽しい
- ◇生徒との交流では、元気をもらえる
- ◇長い間役員をさせていただき、多くの保護者や教職員の方々との交流ができて良かったと思います



保護者カフェ
会場はこちら
どうぞお気軽にお立ち寄りください

令和7年度PTA役員保護者メンバー

会長	金子 賢二	理事	溝部 和子
	堀川 直絵		永田 慎一
副会長	山縣 淳一		伊藤 明子
	千住 実優		森本 菜穂
	内田 香代子		福田 智里
監査	福頼 さやか	顧問	原岡 辰也
	三好 初郎		

今号をもって紙媒体での発行を終了いたします。これまで手に取って読んでくださった皆さまに、心より感謝申し上げます。今後は行事ごとにPTA活動の様子を学校HP等で配信予定です。引き続き温かいご理解とご協力をお願いいたします。

編集後記